

## ルーマニアにおける問題点と要望

|    | 区分     | 意見元  | No  | 問題点            | 問題点内容   | 要望                          | 準拠法 |
|----|--------|------|-----|----------------|---|-----------------------------|-----|
| 1  | 外資参入規制 | 自動部品 | (1) | 外資優遇策          | ・過去の投資を含め、巨額な設備投資を実施しているが、外資優遇(インセンティブ)の申請に関しての基準・申請方法が非常に分かりにくい。   | ・インセンティブの申請に関する基準、申請方法の明確化。 |     |
| 16 | 雇用     | 日機輸  | (1) | 労働許可・ビザ取得手続の煩雑 | ・労働許可及びVISAの取得手続が煩雑かつ時間を要するケースが多い。また、ケース毎に異なる場合があり、運用面での不透明さがある。<br>(継続)                                  | ・手続きの簡素・明確化および短時間化。         |     |
| 26 | その他    | 日機輸  | (1) | インフラの未整備       | ・ルーマニアとしてインフラ整備は急務と認識し、特に高速道路建設に取り組んではいるものの、計画通りには進んでおらず物流や地方との移動に支障を来たし、他国との比較において投資デメリットとなっている。<br>(継続) | ・管掌省庁・機関内外の対応体制の強化と迅速化。     |     |